

「防災無線デジタル受信機」 乾電池の交換方法をお知らせします

問合せ／総務課広聴広報係
☎ 92-4345

美瑛町では全戸に防災行政無線戸別受信機を配置し、災害時には町民の皆さんの生命・財産を守るために町からの緊急放送を受信する非常に重要なものです。

通常はコンセントからの交流電源で継続して作動し、放送を受信しています。

停電の際は自動的に乾電池での作動に切り替わりますが、電池が切れてしまうと放送を受信できません。

こうした状況から、万が一に備え1年に1度は必ず乾電池の交換をお願いするとともに、交換方法などを詳しくお知らせします。

～ その1 本体の「乾電池ランプ」の状態を確認する ～



乾電池ランプ「点灯」が正常
「点滅」は交換のサイン

【確認方法】

- ①本体の電源を切り、電源コードをコンセントから抜く。
- ②再度電源を入れて「乾電池ランプが赤く点灯」すると正常に作動しています。

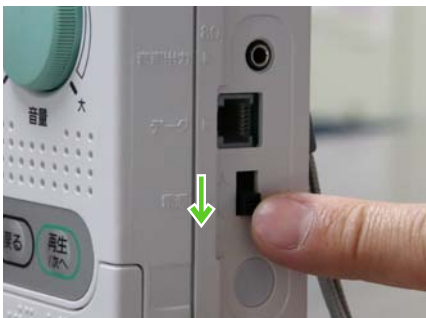
「乾電池ランプ」が次の場合は乾電池の交換をお願いします。

- ①点滅する
乾電池の残量が少なくなっています。早めに交換してください。
- ②点灯しない
乾電池で作動していません。乾電池の入れ忘れか乾電池の交換が必要です。

～ その2 乾電池を交換する（電源コードはコンセントから抜いてください） ～

①乾電池は単1形、単2形、単3形に対応しています。いずれかの形の新しい乾電池を2本用意してください。
(②からは単3形(単2形も同様)を交換する手順になります)

②電源を切る(側面の黒いレバーを下げる)



③フタを開ける(フタの▽マークを強く押しながら下へスライドさせると開きやすくなります)



④乾電池を交換する(⊕と⊖を間違えないよう、しっかり差し込む(単2形も同様))



⑦乾電池の赤いランプが「点灯」すると交換完了です



⑥電源を入れる(側面の黒いレバーを上げる)



⑤フタを閉める

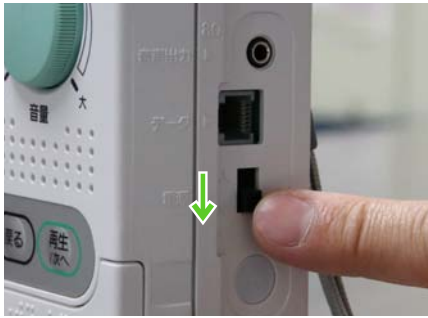


裏面には単2形・単3形から単1形への交換方法を掲載しています

～ その3 単2形・単3形から単1形へ交換する ～

ここからは単3形（単2形）から単1形へ交換する手順についてお知らせします。

①電源を切る



②フタを開ける



③乾電池を抜く



⑤乾電池ボックスをひっくり返し左寄りに入れる
（まだ固定されません）



④乾電池ボックスを左へずらす
（固定が解除されます）



※上下ではなく左右にひっくり返してください

⑥乾電池ボックスを右へずらす
（固定されます）



⑦単1形乾電池を入れる（⊕と⊖を間違えないよう、しっかり差し込む）



⑧フタを閉め電源を入れる（側面の黒いレバーを上げる）



乾電池での作動時間の目安

単1形：約4日間

単2形：約2日間

単3形：約10時間～12時間

※時間は新品交換時からの目安です。乾電池で作動している時に放送を頻繁に受信すると、時間はさらに短くなります。

定期的に本体前面の乾電池ランプの状態（点灯・点滅・消灯）を確認のうえ、適宜交換をお願いします。

突発的な停電に備え、1年に1度は乾電池を交換しましょう。

⑨乾電池の赤いランプが「点灯」すると交換完了です

